

「『特別の教科 道徳』についての授業研究」5月29日(水)

久しぶりの雨に若葉が輝きました。さて、本校では、5月10日に配付した「令和元年度教育活動について」でお示したように、教育課程や学校行事、部活動などに取り組んでいます。それに加えて、現在の指導要領に改訂された際に教科化された「特別の教科 道徳」についても、積極的に授業実践や授業研究に取り組んでいます。今週は、岡崎市の道徳科指導員の先生を講師にお招きし、授業研究会を実施しました。研究授業に取り組んだのは、3の2、5の2、6の1の3学級でした。

3の2は役割演技の場面を取り入れながら、「相手のためになる親切な行動」について話し合いました。子供たちは、机の上においた紅白の筒でお互いの考えを理解し合いながら、本当の親切とは何かを考え、相手のためになる親切な行動ができるための判断力や心情を高めました。多くの子供が積極的に発言することができました。



5の2では、「自分の役割と責任」について話し合いました。体育祭の準備などで経験したことをきっかけに授業を始めたことで、題材を自分ごととしてとらえ、話し合う子供たちの姿が印象的でした。二つの立場に分かれて話し合う場面がありましたが、少数派の子供も自信をもって発言することができました。日頃から、様々な

考え方やあり方を認め合っていることが伝わりました。

6の1では、「ここを込めて相手に接する」ことについて、話し合いました。互いの意見に耳を傾け、級友の意見と関わらせながら発言する姿に、最上級らしさを感じました。心を込めて相手に接していくことの大切さを再認識することができました。



指導員の先生は、子供たちが、先生方の準備した手立てを素直に受け入れ意欲的に活動したり、問いかけに深く考え話し合ったりする姿をほめてくださいました。そして、研究授業について核心に迫る協議を熱心に展開した先生方についても評価してくださいました。

また、「特別な教科」であることから、納得解を求めて、先生も子供と共に考えることが大切であることを御指導いただきました。今回の授業実践と協議や御指導を、日々の道徳科の授業に生かし、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てていきます。

「2・5年生 田植え体験」5月30日（木）



2・5年生のペア学級で学区の福桶町にある水田へ出かけ、田植え体験をしました。はじめは、おそるおそる田に手を入れていた子供たちですが、思うように足を運べない田の中で、何とか印に沿って苗を植えようと奮闘しました。5年生の子供たちは、2年生だったころの経験を思い出しつつ、ペアの2年生に教えました。2年生の振り返りカードに「5年生の人と仲良くなりました」の言葉が記されています。

また、ザリガニやカエルを見つけて手に取る子供もおり、理科や生活科につながる体験もできているようでした。こうした体験をとおして、お米作りの大変さへの理解と、作物の恵みに感謝する心が育まれることを願っています。水田の提供、田起こしから代掻き、苗の支度などでお世話くださった二村様、待機場所やトイレをお貸しくださった東海ハマテック様に、心より感謝いたします。

「PTA心肺蘇生法・AED講習会」5月30日（木）

PTA保健体育部による「心肺蘇生法・AED講習会」が実施されました。岡崎市東消防署青野出張所から消防本部予防課防災指導員の皆様を講師にお招きしました。プールの安全管理当番を担ってくださる方を含む参加者の皆さんは、指導員さんたちの話に耳を傾け、心肺蘇生法の練習やAEDの模擬体験に取り組みました。いざというときが来ないことを願う一方で、いざというときの備えが進んだことと熱心に講習を受けてくださった参加者の皆さんを頼もしく思います。



「体育祭、楽しかった」5月25日（土）

上の言葉は、代休明けの火曜日に、廊下で顔を合わせた1年生の男の子の言葉です。六ツ美中部にかかわるすべての皆さんの尽力がもたらした、実り多き体育祭に感謝いたします。

1年生、初めての体育祭、元気いっぱいにできました。

2年生、1年の成長を発揮して、1年生の良いお手本となりました。

3年生、初めてのリレーや綱引きも全力、集団の美しさも表現できました。

4年生、休み時間も練習した成果を発揮し、初めての係で学校を支えました。

5年生、胸を張り、心と体の力強さが高まっていることを存分に発揮できました。

6年生、あなたたちの笑顔と全力は六ツ美中部学区と学校を一步先へ押し進めました。すてきなエンジンです。

大人の皆さん、子供たちに良きお手本をありがとうございました。

